

# ペット館ニュース10月号

## アクアニュース

いよいよ寒さを感じる季節となりました。当店でもヒーターをお買い求めるお客様が多くなってきました。皆様も早目の準備よろしくお祈いします。

鳩宿 今回は「各部門の最近の売れ筋リサーチみたいな事」をしてみました。熱帯魚部門では中型、大型魚が人気が上がってきました。ポリプテレスシリーズやオスカー、ダトニオなどです。金魚部門では指宿産の池上げ2歳魚第2弾が注目です。本来なら14500円の金魚を池上げ記念価格9980円でのご奉仕です。メダカ部門では不動の人気、楊貴妃メダカが一押しです。そのほかにも担当益満がセレクトしているセレクトメダカも見逃せません。水草部門では阿蘇の天然水で作った水草シリーズが大人気。最近はくまモンがパッケージの水草2種類が入ったPOTが大人気です。海水魚部門では100匹以上のカクレクマノミが入った通称「スイミー水槽」が登場!小学生の授業で皆さんが一度は見て聞いたことがあるスイミーです。(スイミー役はブラックオセラリスです。)皆様が楽しめる売り場作り、頑張っていきます!

坂上 先月に続き、「魚の保温について」お話しします。熱帯魚にはヒーターは必須です。でも「金魚の保温は必要?」という疑問にお答えします。私的には繁殖を狙っていない限りはヒーターを使用したほうが、メリットが多いと考えています。室内で飼育している場合でも、部屋の暖房を点けたり切ったりすると一日の間に温度変化が大きくなってしまいうので金魚にはよくありません。また水温が低すぎると冬眠状態になりエサを食べなくなり底でじっとしてしまうのですが、そうすると体力を大幅に消耗して病気や死亡のリスクが大きくなります。無理に食べる子も多いですが、そうすると消化不良で転覆病などのリスクも高まります。特にまだ冬を越したことがない当歳魚にとってはダメージが大きいです。また、元気に餌を食べる金魚ちゃんのほうが見ていて楽しいですよ。←これが一番メリットかも^^

益満 10月に入りました!!今年に残暑が少なく肌寒くなるのが早いような気がします。今月は「屋外で飼育しているメダカの越冬について」書いていきます。メダカは冬でも屋外飼育のまま大丈夫です!いくつか越冬のポイントがあるのでご紹介します。まずはエサやりについてです。メダカは冬の間はほとんど活動しません。ですので、エネルギーをほとんど消費せずエサを必要としません。水底でじっとしているなど餌に無反応な時はあげなくて問題ないです。エサを必要としない時にエサを与えると水質悪化の原因になります!冬場のメダカの死亡率は水質悪化が多いので気を付けてあげましょう!しかし、比較的暖かい地域など陽がさしている日などは少しだけ与えてあげましょう。水面上がって食べてくれるようであれば1分以内に食べきれぬ程の量を与えてあげてください。次のポイントは水深です。浅めの容器で飼育している方は要注意です!浅めの容器だと最悪全ての水が凍り中のメダカが凍ってしまうことも……!水の量が心配かもと思う方は寒くなる前のある程度の水深と水量のあるものに変更してあげましょう!表面が凍ってしまうだけなら水底にいるメダカは無事ですのでご安心ください。水替えもほとんど必要ありません。減ってしまった分を足してあげるぐらいで大丈夫です。これらのポイントを抑えてあげると格段に変わります!お家の大切なメダカが越冬できるよう準備をしてあげてくださいね♪